

# Business NOW scene#47

# 佐川印刷(株) (京都府向日市)



京都府向日市の本社ビル外観。創業の地も向日市内だという

佐川印刷(株)は、京都府向日市森本町、木下塚久社長、075-933-8081は、国内でも指折りの事業規模を誇る大手総合印刷会社。そんな同社が今年、新たにシール・ラベル印刷を事業化すると発表。その新規事業を支えるのが、コニカミナルタジャパンのデジタルラベル印刷機「AccurioLabel 190」だ。事業化の経緯や狙い、設備の選定の背景について、DTP事業部長の梅林裕蔵氏と取締役兼営業部長の川東宏之氏に話を聞いた。

梅林 佐川印刷は1970年創立の総合印刷会社です。創業である現代代表取締役会長の木下昭が、京都府向日市に前身のキンタ印刷を興したことに端を発し、間もなく創立50年を迎えます。

川東 われわれは在任した印刷事業は、帳票をはじめとするフォーム印刷と商業印刷で構築され、その後90年代にラベル印刷、フィルム生成設備を有し、転とシール・ラベル印刷の事業をそれぞれ分社して独立現在、佐川印刷グループを形成しています。

梅林 先ほどお話しした通りですが、狙いとしてはありますが、狙いとしては、外注の話ですが、かなりの量を出していただきました。ここで、一定期間のラベル印刷を、一挙取り寄せで、AccurioLabel 190で代替できるか否かをしっかりと検証しました。この検証結果、この設備に導入することで、結果的に生産性が高まり、コスト削減につながります。

川東 それとやはりネットワーク的な、シール・ラベル特有の後加工。具体的な時間や加工に要する時間、ロット数がプロット台と違って、追加加工の必要がなかったら、見通しは甘かったです。

川東 大抵は補えますが、この2、3カ月の引き合いです。この2、3カ月の引き合いです。この2、3カ月の引き合いです。

## 次の50年を控え、シール・ラベル印刷を新規事業化

ラベルがこんなにあるのかと分りました。デジタル印刷という事業部としての先行きを考えると、商業印刷やDTP業務も先々から新事業柱となる。何か、重要な柱となる。何か、重要な柱となる。何か、重要な柱となる。

梅林 先ほどお話しした通りですが、狙いとしてはありますが、狙いとしては、外注の話ですが、かなりの量を出していただきました。ここで、一定期間のラベル印刷を、一挙取り寄せで、AccurioLabel 190で代替できるか否かをしっかりと検証しました。この検証結果、この設備に導入することで、結果的に生産性が高まり、コスト削減につながります。

川東 それとやはりネットワーク的な、シール・ラベル特有の後加工。具体的な時間や加工に要する時間、ロット数がプロット台と違って、追加加工の必要がなかったら、見通しは甘かったです。

川東 大抵は補えますが、この2、3カ月の引き合いです。この2、3カ月の引き合いです。この2、3カ月の引き合いです。

梅林 事業部としての一番の強みは、デジタル印刷という点です。従来のオフセット印刷と違って、デジタル印刷は、データがそのまま印刷できる。これは、非常に大きな強みです。また、デジタル印刷は、短納期で大量生産が可能で、コスト削減にもつながります。

川東 それとやはりネットワーク的な、シール・ラベル特有の後加工。具体的な時間や加工に要する時間、ロット数がプロット台と違って、追加加工の必要がなかったら、見通しは甘かったです。

川東 大抵は補えますが、この2、3カ月の引き合いです。この2、3カ月の引き合いです。この2、3カ月の引き合いです。

### 1to1、パーソナライズなど印刷×マーケティングで価値創出

川東 宏之 課長

デジタル印刷の導入により、1to1印刷やパーソナライズ印刷が可能になりました。これにより、顧客へのアプローチがより効果的になり、マーケティングの価値が創出されています。

### デジタル印刷部の様子

田中 裕人 部長

デジタル印刷部の様子。最新の印刷機とスタッフが作業を行っています。

### 1to1、パーソナライズなど印刷×マーケティングで価値創出

川東 宏之 課長

デジタル印刷の導入により、1to1印刷やパーソナライズ印刷が可能になりました。これにより、顧客へのアプローチがより効果的になり、マーケティングの価値が創出されています。

### デジタル印刷部の様子

田中 裕人 部長

デジタル印刷部の様子。最新の印刷機とスタッフが作業を行っています。



梅林裕蔵 常務

梅林 先ほどお話しした通りですが、狙いとしてはありますが、狙いとしては、外注の話ですが、かなりの量を出していただきました。ここで、一定期間のラベル印刷を、一挙取り寄せで、AccurioLabel 190で代替できるか否かをしっかりと検証しました。この検証結果、この設備に導入することで、結果的に生産性が高まり、コスト削減につながります。

川東 それとやはりネットワーク的な、シール・ラベル特有の後加工。具体的な時間や加工に要する時間、ロット数がプロット台と違って、追加加工の必要がなかったら、見通しは甘かったです。

川東 大抵は補えますが、この2、3カ月の引き合いです。この2、3カ月の引き合いです。この2、3カ月の引き合いです。



デジタル印刷部のフロア一角にデジタル印刷機「AccurioLabel 190」と各種加工機をまとめて設置

梅林 先ほどお話しした通りですが、狙いとしてはありますが、狙いとしては、外注の話ですが、かなりの量を出していただきました。ここで、一定期間のラベル印刷を、一挙取り寄せで、AccurioLabel 190で代替できるか否かをしっかりと検証しました。この検証結果、この設備に導入することで、結果的に生産性が高まり、コスト削減につながります。

川東 それとやはりネットワーク的な、シール・ラベル特有の後加工。具体的な時間や加工に要する時間、ロット数がプロット台と違って、追加加工の必要がなかったら、見通しは甘かったです。

川東 大抵は補えますが、この2、3カ月の引き合いです。この2、3カ月の引き合いです。この2、3カ月の引き合いです。

梅林 先ほどお話しした通りですが、狙いとしてはありますが、狙いとしては、外注の話ですが、かなりの量を出していただきました。ここで、一定期間のラベル印刷を、一挙取り寄せで、AccurioLabel 190で代替できるか否かをしっかりと検証しました。この検証結果、この設備に導入することで、結果的に生産性が高まり、コスト削減につながります。

川東 それとやはりネットワーク的な、シール・ラベル特有の後加工。具体的な時間や加工に要する時間、ロット数がプロット台と違って、追加加工の必要がなかったら、見通しは甘かったです。

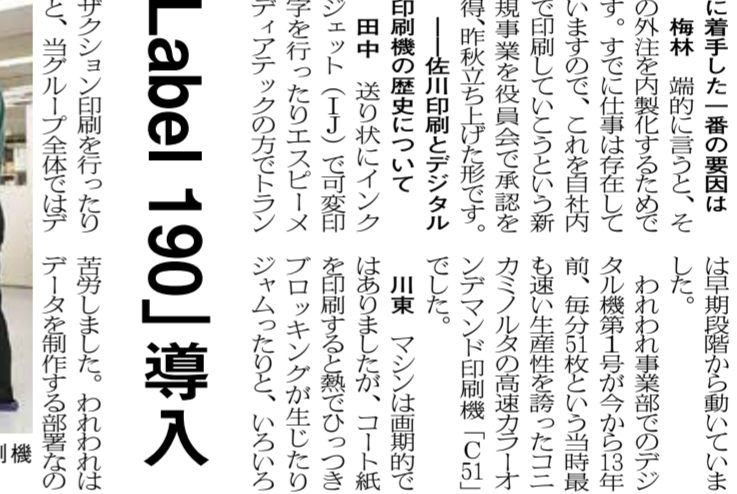
川東 大抵は補えますが、この2、3カ月の引き合いです。この2、3カ月の引き合いです。この2、3カ月の引き合いです。

## 「AccurioLabel 190」導入

梅林 先ほどお話しした通りですが、狙いとしてはありますが、狙いとしては、外注の話ですが、かなりの量を出していただきました。ここで、一定期間のラベル印刷を、一挙取り寄せで、AccurioLabel 190で代替できるか否かをしっかりと検証しました。この検証結果、この設備に導入することで、結果的に生産性が高まり、コスト削減につながります。

川東 それとやはりネットワーク的な、シール・ラベル特有の後加工。具体的な時間や加工に要する時間、ロット数がプロット台と違って、追加加工の必要がなかったら、見通しは甘かったです。

川東 大抵は補えますが、この2、3カ月の引き合いです。この2、3カ月の引き合いです。この2、3カ月の引き合いです。



デジタル印刷部のフロア一角にデジタル印刷機「AccurioLabel 190」と各種加工機をまとめて設置

梅林 先ほどお話しした通りですが、狙いとしてはありますが、狙いとしては、外注の話ですが、かなりの量を出していただきました。ここで、一定期間のラベル印刷を、一挙取り寄せで、AccurioLabel 190で代替できるか否かをしっかりと検証しました。この検証結果、この設備に導入することで、結果的に生産性が高まり、コスト削減につながります。

川東 それとやはりネットワーク的な、シール・ラベル特有の後加工。具体的な時間や加工に要する時間、ロット数がプロット台と違って、追加加工の必要がなかったら、見通しは甘かったです。

川東 大抵は補えますが、この2、3カ月の引き合いです。この2、3カ月の引き合いです。この2、3カ月の引き合いです。

## 「JUST-FIT」ラベルプリンター誕生。

世界的に拡大していくデジタルラベル市場の中心となるべく誕生した「AccurioLabel 190」。コニカミナルタが長年培ってきた最先端テクノロジーで築上げたプロダクションプリンターをエンジンとして採用。品質とコストの両側面からお客様のニーズに絶妙なバランスで応え、ビジネス拡大に貢献します。

Print Speed  
Image Quality  
Just-Fit  
Cost Performance

オフセット印刷に迫る1200dpiの高画質

クラス高水準、タック紙で毎分13.5mの生産性\*

バリアブル印刷で真価を発揮する高速コントローラー搭載

FDA(アメリカ食品医薬品局)基準に準拠

**AccurioLabel 190**

デジタルラベルプリンター